



こもれび

KOMOREBI

MIYAGI UNIVERSITY OF EDUCATION LIBRARY NEWS



No.123

2013.3.11 発行

特集 「大学図書館の魅力」

新入生へ ~先輩が教える本学図書館の魅力
世界の大学図書館はこんな感じだった!



● タイトル 「春隣」 (はるどなり) 「暖かな春を待つ気持ちと、終わる冬への名残惜しさを表現しました。」

● 小出一恵 宮城教育大学 中等教育教員養成課程美術教育専攻3年

CONTENTS

- 02 大学図書館の魅力
- 04 歴史のなかの教科書
- 06 図書館インフォメーション
- 08 学生の読書室
- 10 私と本
- 11 宮教大図書館の裏話
- 12 寄稿：ピブリオバトルを広めたい
平成25年度開館カレンダー

卒業おめでとう

附属図書館長 渡邊 徹



図書館の出入り口付近に「今月の一句・鑑賞文」を
掲示して1年、学生のみなさんへのエールの意味も
あったが、目を留めてくれた人はいるであろうか。卒
業生のみなさんにとって、図書館が学びの拠点とし
ていくらかでも貢献できたなら幸いである。夢と希望
を抱いてこれからの人生をしっかり生きてほしい。
「校塔に鳩多き日や卒業す 中村草田男」

大学図書館の魅力

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

授業の空き時間、時間があるのだけれど…どこで過ごそう?どこかゆっくりできる所は?新入生の皆さん、そんな時には、図書館にいらしてください。飲食の可能なコーナーがあります。授業期間中、夜10時まで使えるパソコンがあります。(マルチメディア室) 図書館の魅力や使い方を、図書館を熟知している先輩二人に語ってもらいました。

新入生へ ～先輩が語る本学図書館の魅力



附属図書館キャラクター
MUE (ムエ)

● 大学院教育学研究科特別支援教育専攻 特別支援教育専修 久保田 真司



私を感じる宮城教育大学附属図書館の魅力は三つあります。一つは教育に関する書籍が多いところです。特に宮城教育大学は特別支援教育の5領域(知・肢・病・視・聴)の免許状を取得できる、数少ない大学であるため、視覚障害教育、聴覚障害教育に関する書籍が豊富です。これから特別支援教育について学ぶ方も多くいると思います。そのときに図書館にある書籍を活用していただきたいと思います。

二つめは図書館では書籍購入の希望を受け付けていることです。一人では高価でなかなか買えないものでも、図書館に希望を出せば購入してくれる場合があります。欲しい本があったら、とりあえずカウンターに相談してみましょう。

三つめはおすすめコーナーや掲示物等が更新されることです。図書館に入ってすぐのところに「本日の紙面対決!コーナー」があります。新聞の一面が掲示されていて、もちろん毎日更新されています。また「話題の図書」「読書のすすめ」ではおすすめ書籍を紹介しています。こちらもお気がつくと更新されているので、図書館に行ったときは一度確認することをお勧めします。平成24年度は、附属図書館長渡邊徹先生による「今月の一句」も掲示されていました。解説も載せてあり、俳句のおもしろさを知ることができました。季節によってイベントやワークショップを行っているのも魅力の一つです。七夕やハロウィン、クリスマスのシーズンにも足を運んでみてください。

このように図書館にはたくさんの魅力があります。しかしこれだけではないはずで、実際に来館して、あなたなりの図書館の魅力を発見してみてください。



● 大学院教育学研究科高度教職実践専攻 後藤 俊亮



6年間大学で生活した私から見た図書館の魅力を二点だけ紹介しましょう。

《 大学の情報の中心地 》

教育大学の図書館なので、教育に関する本がたくさんあります。理論的なものから実践的なものまで幅広く集められています。将来先生になって子どもに読書をさせるのであれば、まずは先生自ら本を読む模範を示したいものですね。日常的に読書をするようにしましょう。貸出数に応じて「読書ポイント」が貯まるキャンペーンも行いますので、知識も景品もたくさんもらうことができます。日常に限らず、図書館の本は皆さんが教育実習での授業を準備する時も、きっと助けてくれるでしょう。また、本に限らず様々な情報が図書館には集められています。例えば新聞は7誌もあるので比べながら読むことができます。実はこっそりiPadもあり、自由に使えます。

《 快適な環境 》

本学図書館の魅力は、何といたっても館内の快適な環境でしょう。大学内で最も快適だと言っても過言ではありません。冷暖房完備で夏涼しく冬暖かいので、講義の合間に本を片手にひとやすみすることができます。また、図書館でうるさくするようなマナー違反をする学生はごくごく僅かなので、落ち着いて勉強に、レポートに、卒業論文に励むことができます。あまり知られていないことですが、図書館に備え付けられているロッカーは図書館が開いている時間ならいつでも自由に使うことができるので、煩わしい手荷物から皆さんを解放してくれます。

上手に図書館を活用して、知的で快適な大学生活を送ってください。

視察報告



世界の大学図書館はこんな感じだった!

世界各国には様々な大学があります。そしてその大学ごとに図書館があります。本学の図書館の紹介に続けてアメリカとインドの大学図書館を紹介します。



アメリカ合衆国

スタンフォード大学 J.Henry Meyer Memorial Library とその周辺
技術教育講座 准教授 安藤 明伸



サンフランシスコから、サンノゼへと続くルート101。この道がシリコンバレーへと続きます。



シリコンバレーには、世界に名を馳した多くの卒業生を抱えるスタンフォード大学があります。Googleの創始者も卒業生の一人です。



スタンフォード大学には25もの図書館があります。写真の図書館は、J. Henry Meyer Memorial Libraryです。マルチメディアサービスを主としており、24時間利用できる部屋もあります。



近くには、Google社も。敷地内にはジムやフィットネス、無料で世界の料理を食べられるという社員食堂があります。



広大な敷地があり、社用車として電気自動車も使われていますが、ちょっとした移動にはGoogleカラーの自転車も。



昨年の時点で世界の利用者が10億人を突破したといわれるFacebook社。大きな交差点に面した「いいね!」の看板が目立つ。



インド共和国

インド工科大学デリー校図書館、パロード(サヤジラオ王)大学図書館、インド統計大学 バンガロールセンター
附属図書館 学術情報管理係長 吉植 庄栄



世界的に名門であるインド工科大学デリー校とその図書館です。インドのエリート中のエリートが熱心に勉強しています。



グジャラート州ヴァドナラ(Gujarat Vadodara)にあるMaharaja Sayajirao University of Barodaとその図書館です。建築がいかにもインド。図書館の中は暑いとき大変そうです。



インド統計大学のバンガロールセンターです。そこで図書館情報を学んでいる学生さん達です。



インドの図書館大会です。



機内食以外は、食事全部カレーでした。(大汗)



※もっと知りたい人へ!

藤野幸雄編著『世界の図書館百科』、日外アソシエーツ、2006年、ISBN:4816919643

秋田喜代美監修『日本と世界の図書館を見てみよう(図書館のすべがわかる本)』、岩崎書店、2013年、ISBN:9784265082681の2冊はオススメです。

シリーズ
第2回

技術科

テクノロジーの進歩は 人間を幸せにするか

技術教育講座 安藤 明伸

技術科については、未だ幾つかの誤解があるかもしれません。例えば、技術科という教科名は正確ではありません。正しくは、「技術・家庭科」という教科の、「技術分野」が正式名称です(本稿では、便宜的に技術科と表します)。また、この教科の歴史的な変遷の中で、職業教育と混同されることもあります。それも無理はありません。時代や社会の影響を最も受ける必要がある教科、それが技術科だからです。このことを、教科の芯が無いと批判されることもありました。しかし、義務教育の中で技術科が担う技術的素養を無しに、今の日本は存在し得ないといっても過言ではありません。

技術教育で意味する「技術」は、単なるテクノロジーやスキルを意味するだけでなく、ものの性質や仕組み、理論を理解するとともに、創意・工夫・応用して、自然の材料を加工することや、情報を活用し、環境を調節することによって目的とするものを生産したり、機械や道具を操作して目的の働きをさせたりすることも意味します。そして、このことは「ものづくり」を通して創造という形になって表れ、結果的に新たな理論の発見と発明に貢献します。自然界の法則を明らかにし、理論づけることを目的としている自然科学とは、この部分において大きく異なります[1]。

「目的の働きをさせる」動機は、とても人間的です。家庭生活や社会生活・生産活動などのあらゆる場面において、「もっとこうしたい」あるいは「こうしたくない」という欲求・願望・夢をモチベーションにして、問題解決をする行為は、まさに文明発展の歴史に他なりません。

そうして人間は道具を創り、手を使って道具を使いこなすことで豊かさを得てきました。ところが、現在「ものづくり立国 日本」の座は既に危うい状況です。今こそ新しい技術を生み出すイノベーション人材が必要で、学校教育においても、合理的な設計を基にものづくりを目的とした学習活動が、今以上に展開されることが重要となります。

当然のことながら、利他性を考慮せず利己主義に偏った欲求実現は、必ず衝突が起きます。そのため「技術」が出す答えは、殆どの場合トレードオフを必要とする最適解となります。即ち、条件・環境が変われば、答えも変わることを意味します。これは綺麗事ではすみません。例えば、原子力発電問題にどう向き合うかは、まさに「技術」にどう向き合うか技術的素養の程度を問われています。物質的に豊かになった今、私たちは個人のレベルで、テクノロジーの導入を取捨選択し、導入したテクノロジーを管理運用しながら、テクノロジーの効果を総合的・合理的に評価する能力が要求されています。

日本の教育史の中で「技術・家庭科」という教科が成立してから僅か50年です。これからも、新しい技術、製品、道具が開発されていくことでしょう。それは、多かれ少なかれ必ず社会・環境・経済と関わり、私たちにも影響を与えます。その技術は、本当に必要なものなのか、その使い方は妥当なのか、どのように扱うべきなのか、技術は私たちに常に問いかけています。その問いに、どれだけ丁寧に答えられるか、私たちが求める幸せはその先にあると言えましょう。

[1]日本産業技術教育学会リーフレット

以下に載せたのは本学附属図書館所蔵の技術関連科目の教科書です。
代表的なものだけですが、解説と時代背景とともにその歴史に触れてみましょう。



1 『小学校教師用 手工教科書 甲・乙』

大日本圖書 1904年(明治37年)

小学校の技術教育に関係する教科目は、第一に「手工科」であり、第二に実業科の「農業」、「工業」である。明治時代中期は、重化学工業が未発達である中、社会状況を反映して手工科目が増えられた。これは技術教育の基礎科目が設けられたものという意味で西欧に比べても先駆的であった。この頃の手工教授の主眼は「物品製作の能を得しむることを以て、主要目的とし、勤労の習慣を養うことを以て、副次的目的」としている。児童用教科書を作成しない方針の中で文部省が出版した手工教科書は、その後の手工教育に対して基本的な定型を与えることとなった。



4 『実教 技術・家庭 男子3 三訂版』

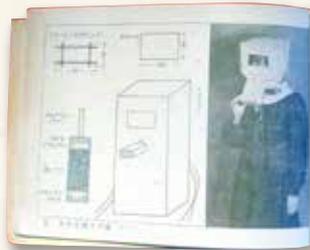
実教出版 1968年(昭和43年)

朝鮮戦争、日米安保条約締結等、国内外の政治情勢が大きく変化し、我が国の地歩を確立するために国民への教育も変革が必要とされた。産業界や経済界からも科学技術教育の質的向上と規模拡大が求められ、1957年に中央教育審議会が「科学技術教育の振興方策について」の答申を行った。この答申に基づき、

- 職業・家庭科を「技術科」とし、図画工作科において扱われてきた生産的技術に関する部分を含めて内容を編成すること

- 内容を2系列分け、男子向けには工的内容を、女子向けには家庭科的内容を中心とする系列を学習させることとなった。なお、答申では「技術科」であった教科名は、家庭科教育関係者の強い要望によって急遽「技術・家庭科」となった。これにより現在の「技術・家庭科」が成立した。

この教科書から分かることだが、「技術・家庭科」となった当時の内容は、各領域で扱う内容が現在と比べると高度で専門的な内容が特徴的である。現在の教科書ではわずから5ページの製図も、この当時は約50ページにわたって解説されている。また、エンジンの分解、電気製品の分解など、修理・点検するための知識と技術を重視した内容となっている。



2 『初等科工作 教師用ニ』

日本書籍 1942年(昭和17年)

日中戦争の長期化とともに1941(昭和16)年国民学校令が施行されたことによって、教科構造が大きく再編され、科目「手工」は「芸能科」の中の「工作」として含まれ必修科目となった。この教科書は、時代を反映して軍事色の強い題材とはなっているが(写真は防毒マスク模型の作り方である)、材料加工の難易度に応じた題材配列がなされるなどの工夫も見られる。



5 『技術・家庭:技術分野』

開隆堂出版 2001年(平成13年)

1998(平成10)年に行われた学習指導要領改訂では、「情報」分野の必修化が行われた。この改訂は、学校週5日制の実施に伴い、時間数を再編する必要性から実施された、いわゆる「ゆとり教育」を目指した改訂である。それだけに留まらず、技術・家庭科創設以来、技術と家庭のそれぞれにはじめて目標が設定されたことが特徴的でもある。また内容も大幅に再編成され、旧来の「木材」、「電気」、「金属」、「機械」、「栽培」の5領域は、「A技術とものづくり」に統合・縮小され、「情報基礎」領域は「B情報とコンピュータ」へと拡充され必修化された。



7 『技術・家庭科教科書準拠 指導用デジタル教科書:技術分野』

開隆堂出版 2012年(平成24年)

世界的な教科書のデジタル化の流れが生まれつつある今日、我が国でもデジタル教科書も発刊されている。このデジタル教科書は、まだ紙の教科書の内容をデジタル資料にしたものに過ぎないものも多いが、アニメーションや動画を取り込むなど、今後発展の余地が大きくある。



3 『中学校職業家庭:農村生活を基調として 新編1』

学校図書 1956年(昭和31年)

『中学職業家庭:都市の家庭生活1』

教育図書 1956年(昭和31年)

太平洋戦争(1941年-1945年)終戦後、技術に関する科目は戦時色を廃して新たに「職業・家庭」という科目へと生まれ変わった。この職業・家庭科は、

- 実生活に役立つ仕事を中心とする。
- 啓発的経験としての仕事を通して、実生活に役立つ知識・技能を養うものとする。
- 地域社会の必要と学校や生徒の事情によって教育内容に特色をもつものとする。

と設定された。この教科書の様に、当時は農村と都市部の事情が非常に異なり、別途教科書が作成されるなど、現在から見て特徴的なものとなっている。



6 『技術・家庭:技術分野』

開隆堂出版 2011年(平成23年)

ゆとり教育の導入は学力低下を招いた、とする国民や政財界からの批判が相次ぎ、結局、教育政策の転換が図られた。この改訂で技術分野の目標は「ものづくりなどの実践的・体験的な学習活動を通して、材料と加工、エネルギー変換、生物育成及び情報に関する基礎的・基本的な知識及び技術とのかかわりについて理解を深め、技術を適切に評価し活用する能力と態度を育てる。」とされた。

この教科書を見ると、内容は「A材料と加工に関する技術」、「Bエネルギー変換に関する技術」、「C生物育成に関する技術」、「D情報に関する技術」と、必修になった5分野にまとめられている。詳しく見ると、旧来の栽培を「生物育成」とし、「栽培または飼育」と拡大・充実させているほか、情報は「情報通信ネットワークと情報モラル」、「デジタル作品の設計と制作」、「プログラムによる計測・制御」と拡大させている事が見てとれる。これまで、「身の回り・生活の技術」が強調されつつあった流れを、社会や産業における「生産活動としての技術」も志向するよう改善されている。

♪ ご卒業おめでとうございます♪

卒業される皆さんに図書館からのお願いです。
図書館から借りた資料は必ず在学中にご返却ください。お手元に図書館の資料はありませんでしょうか。
また、図書館からの督促状などは届いておりませんか。今一度、お手元をご確認ください。

♪ 卒業後も図書館は利用できます♪

卒業生の皆さんに図書館からのお知らせです。卒業生の皆さんも宮教大の図書館が利用できます。
卒業後は学外者となりますので、来館時にカウンターで受付をしてください。資料の貸出を希望する場合には、利用登録が必要です。住所が確認できる身分証明書をお持ちください。希望者には「図書館利用証」を発行いたします。
貸出冊数は5冊まで、貸出期間は2週間となりますので、ご注意ください。

詳しくは、カウンターでお尋ねください。



平成24年度 図書館教養講座

「～みる☆きく☆作る～」を開催しました。

平成24年度、図書館では、図書館教養講座を開催しました。5月に開催した見上学長のランチタイムセッション「若き日の図書との出会い」を皮切りに、8回目の渡邊図書館長による「俳句入門：初めての句作」までバラエティーに富んだ内容で行いました。「授業の関係で参加できなかったので次回はぜひ違う曜日に開催してほしい」「もっと長く時間を取って欲しかった」「とても楽しめた」など様々な感想が寄せられました。



学生選書を実施しました。

平成24年度も学生の皆さんによる選書を実施しました。学生選書により、前期後期あわせて368冊の資料が新しく図書館の蔵書に加われました。教員や職員が選ぶ資料ともまた異なり、学生の皆さんの興味関心により近いラインナップになりました。専用のコーナーを設けてお披露目したのでご覧になった方も多と思います。

学生選書は、平成25年度も実施予定です。「古い本しかない!」「必要な本が揃ってない!」「読みたい本がない!」「自分も本を選びたい!!!」と思っている方は、ぜひ、図書館カウンターで学生選書についてお尋ねください。

必要な資料が本学図書館にない時には、他館から本やコピーを取り寄せる現物貸借・文献複写といったILLサービスも利用できます。また、学生選書以外でも、常時、リクエスト(学生希望図書)による購入を行っています。図書館カウンターにご相談ください。



緑のカーテンを設置しました。

今夏、図書館では、南面に緑のカーテンを設置しました。ゴーヤ、きゅうり、あさがお、とげメロンなどを植えたところ、2階に届くまでに成長し、豊かな緑が図書館に彩りを添えてくれました。平成25年度にも実施予定です。随時、成長の様子などもお知らせしていきたいと考えています。お楽しみに。



みんなで使えるセミナールームができました。

図書館1階にセミナールームができました。一人でもグループ学習でも利用できる部屋です。利用には、まず、申し込みが必要です。事前予約も可能です。利用の詳細については図書館カウンターでお尋ねください。



「ビブリオバトル」、ご存知ですか？

新しい読書の楽しみ方、ビブリオバトルはご存知ですか。

皆さん、とても面白い本を読んだ時、映画や音楽でものすごく感動した時、思わず友達にその魅力を力いっぱい紹介したくなりませんか。ビブリオバトルは、そんな風に本の紹介をするイベントです。「知的書評合戦」と称されたりもします。ビブリオバトルについては新聞やテレビのニュースでも取り上げられています。

webの百科事典ともいえるJapanKnowledgeで調べてみると、ビブリオバトルとは“集まった紹介者が各自お薦めの本について5分間の持ち時間の中でその魅力を語り、各紹介者の書評を聞いて、どの本が一番読みたくなったかを、聴衆らが投票で決めるゲーム形式の書評会。”です。

そんな楽しそうなビブリオバトル、実は皆さんの身近にあります。図書館職員が行った「学校図書館メディアの構成」の授業では受講生の皆さんに体験してもらいました。

宮教大や東北大でも開催しています。読書好きの皆さん、機会があったらぜひ、挑戦してみてください。



歴史のなかの教科書～技術科～を開催しました。

図書館の夏の恒例企画、歴史のなかの教科書展が開催されました。平成24年7月31日～8月31日までの間、図書館1F展示ホールで技術科の教科書と工具を展示し、894名の方が来場しました。今回は技術科の教科書を、明治から最近のものまで展示したのですが、教育の歴史を背景としながら、教科書がどのように変化して行ったかが分かるような工夫をしています。また、展示にAR(拡張現実感Augmented Reality)という、現実空間に様々な情報を関連づける先端技術を施しました。スマートフォンのカメラを展示物に向けると、実際にその工具が使われている動画などを閲覧することができました。教師用のデジタル教科書も展示しました。



第18回

My Favorite Books

学生の読書室

私が選ぶ
この一冊



『だいじょうぶ3組』

乙武洋匡著、講談社、2010年発行
ISBN:9784062162999

初等教育教員養成課程
情報ものづくりコース 4年

阿部 友耶



これは手も足もない赤尾慎之介という一人の教師と5年3組の子どもたちの物語。

本書は乙武洋匡さんご自身の教員経験をつづった初めての小説でもあります。平等とは何か、個性の尊重とは。そんな赤尾先生の子どもたちへの思いと苦悩、そして子どもたち一人ひとりの成長がリアルに描かれています。「みんなちがって、みんないい」この本書から感じる強いメッセージは登場する先生方の名前にも込められています。

自分には、自分なりのよさがある。そんな思いを子どもたち一人ひとりが抱けるようにすることが、教師としての使命であり、やりがいなのかもしれません。そんなことを感じさせてくれる物語でした。

子どもから大人まで、そして教員を目指している人にもそうでない人にも是非一度読んでいただきたい一冊です。何度も涙し読了した後は、心が温まるとともに次への一步を踏み出す勇気に繋がることでしょう。



『パクパク、ゴックン、ゴロゴロ、ポットンえほん』

文：スティーブ・アルトン、絵：ニック・シャラット、訳：上野和子
大日本絵画、2008年発行、ISBN:9784499282192

中等教育教員養成課程
理科教育専攻 2年

小笠原 未奈



「口を大きくあけて!」この本は、この言葉から始まる、食べ物が口に入ってから外に排出されるまでの旅のしおりです。しかけ絵本なので旅を疑似体験しながら、ダイナミックで多彩なしかけとともに消化の仕組みについて楽しく学ぶことができます。

「しかけ絵本は、小学生まででしょ!」と、思っている方は多いのではないのでしょうか。もちろん、子どもたちはたくさんのかかけとかわいい絵で楽しむことができます。しかし、大学で理科を専攻している私でも知らなかった知識がこの本の中に隠されていたのです。つまり、大学生や大人でも絵本から知識を得ることができるのです。

みなさん、食べ物は胃の中で3時間以上も留まっていることを知っていましたか?では、人が一生のうちにとどのくらいの量を胃に運んでいるか知っていますか?大小さまざまなしかけの中に今まで知らなかった新発見が隠されているはずですよ。

この本を読んで、自分の体についてさらに賢くなってみませんか。

原稿大募集

「こもれび:宮城教育大学附属図書館ニュース」は皆さんの投稿で成り立っています。特に「学生の読書室」は学生の皆さんのお薦めの本を紹介してもらうコーナーです。読後の感想や想いをこの場で表現してみましょう!皆さんからの投稿をお待ちしています。下記の必要事項を記入の上、いずれかの提出方法をお選びください。

必要事項

- 専攻、学年、お名前、連絡先
- 紹介したい本のタイトルとその著者名、出版社
- 紹介文(400字程度)

提出方法

- 次のメールに提出してください。
toshokan@staff.miyakyo-u.ac.jp

注意事項

- こもれび次号は7月発行です。 原稿は、こもれび編集委員会で選定の上、掲載します。
- 採用された原稿は図書館ホームページにも掲載されます。



『障がいて、なあに?』

障がいのある人たちのゆかいなおはなし

オードリー・キング著、久野研二訳、明石書店、2004年発行
ISBN: 9784750319162



特別支援教育教員養成課程
聴覚・言語障害教育コース 2年 **小太刀 美貴**

私が紹介したいのは手足にマヒをもっているオードリー・キングさんが書いた『障がいて、なあに? 障がいのある人たちのゆかいなおはなし』という絵本です。オードリー氏は「障がい者はかわいそう」という目で見るのではなく、障がいがある人もない人も同じということを考えてほしいという願いを持って、障がい者の目から見た日常生活を大昔から現在までの旅を通してユーモラスに書いています。大昔は障がい者の差別があるが、現代に近づくにつれみんなと同じように生活している、障がいがあることでみんなと違った視点から面白いことができる、時にはイライラすることもある、大きな夢を持っている人もいるというように、みんなと同じなんだよという様々なストーリーがあります。

この本を読むと障がい者に対する見方が変わると思います。興味がある方はぜひ読んでみてください。また、読んでみて面白かったら、ほかの人にも薦めてあげてください。



『たわごと師たち』

詩: エドワード・リア、訳・絵: 佐々木マキ、福音館書店
1994年発行、ISBN: 9784834012682



初等教育教員養成課程
教育心理学コース 2年 **鮫名 美珠 増川 風花 高谷 安希子**



みなさんは、「ナンセンス絵本」をご存じでしょうか? えっ! 知らない!? それじゃあ、今まで「意味が分からない!」と思う本を読んだことがないのですか!? あるでしょう。それが「ナンセンス絵本」ですよ!

ちなみにナンセンスの辞書的な意味は、「無意味なこと。くだらないこと。馬鹿げたこと。」です。



私たちが今回選んだ『たわごと師たち』というナンセンス絵本は、エドワード・リアというイギリスの詩人が書いた詩に佐々木マキさんという方が絵をつけて絵本化したものです。読んでみると、多くの詩が載せられているのですが、意味がわかるものは一つもありませんでした。オチもなく、笑えるかと聞かれたらそうでもない内容なので、読んでみたらおそらくみなさん驚かれると思います。しかし、それが「ナンセンス絵本」の魅力の一つです。今まで出会ったことのないジャンルの絵本を読んでみたい方はぜひ一度読んでみてください。

私と本

Book Talk

本学教員・職員の方々の本との付き合い方をご紹介します



英語教育講座
特任准教授

根本アリソン

いまから ここから

相田みつを氏の作品との出会いは震災後の夏でした。しばらく一人で東京に滞在した時、銀座にある「東京国際フォーラム」を訪ね、たまたま彼の美術館に入りました。もちろん、それ以前にもいくつかの詩を聞いたり読んだりしましたが、その時の自分と 3.11 後では自分の中に変化がありました。震災から5ヶ月が経って美術館の中の暗く静かな空間に入ったとたん、とてもシンプルで躍動感がある文字が目には焼き付くような感じがしました。「いまからここから あしたはあてにならぬから」「泣 強がりなんかいうことないよ やせ我慢などすることないよ だれにえんりよがいるもんか 声をかざりにくが いい ただひたすらに泣くがいい」「なやみはつきねんだなあ 生きてるんだもの」

ひとつひとつの作品を読んで行ったら、その言葉が私の中に仕舞っていた悲しさや苦しみを心の奥から引っ張り出し、気がつくやと涙がこぼれて暫く止まらなかったのです。きっと5ヶ月間我慢していた本当の気持ちがあふれ出す瞬間だったのでしょう。

"The Here and Now.
The Art, Ideas and Poetry of Mitsuo Aida."
Translated by Tim Jensen.
ダイヤモンド社, 1996 ISBN: 978448701195.



もしかして、みつをさんは日本にこの悲惨な震災が起きることを分かっていたのでしょうか。わたしは彼の優しい言葉が過去・現在・将来、そして永遠に人間に深い感動を与える力があると思います。また、どんな国の人間にもこのようなメッセージが伝わると思います。翻訳者の Tim Jensen がこう言っています。「相田みつをは文化や歴史について書いたわけではありません。この地球に生きるすべての人が抱く感情、境遇、感動を描いたのです。」英語に訳されたことで、より多くの人に、そしてその人が必要な時に、大切な言葉が伝わって欲しい、そしてその人々の気持ちが少しでも楽になれば良いと思います。英語を学習しているみなさん、日本語や英語など様々な言語で本を読むことをお勧めします。新しい感動も得ることができるかもしれません。



相田みつを氏(1986年)協力:相田みつを美術館

きつねの「どん」の死を 知らない子どもたち

皆さんは「幼児期に本の読み聞かせは良い」という話を育児雑誌で読んだことがありますか。我が家もそう思い、妻が娘に絵本等の読み聞かせを行っておりました。

年月が経ち、第二子である長男を授かり、妻が出産のために入院する日から、娘と二人だけで夜を過ごす生活が始まりました。娘は初めての母親のいない生活がとても不安であったでしょう。夜泣きが激しくて、なかなか寝付いてもらえませんでした。私はその時薬をも掴む思いで、本棚にある新美南吉の『ごんぎつね』の読み聞かせを行いました。私自身も読み聞かせは初めての経験で、決して上手いといえるものではなかったと思いますが、娘の泣き疲れが重なったことも功を奏して、10分とも経たないうちに眠ってくれました。この時ほど、私にとって、本のありがたみが身に沁みた日はなかったのではないでしょう

舍利子。是諸法空相。不生不灭。是故空中。无色。受。想。行。识。亦。不可得。舍利子。一切有为法。如梦幻泡影。如露亦如电。应作如是观。

か。
妻が退院してからも、娘からは「本を読んでほしい」と要求されるようになりました。妻から言わせれば、私の読み聞かせは棒読みのみどころがあるの

『ごんぎつね・夕鶴』
(21世紀版少年少女日本文学館)
新美南吉、木下順二、太田大八
講談社, 2009.3
ISBN: 978-4062826631



で、まるで「お経」のように聞こえるということでした。その要因も相乗してか、どうやら、娘にとっては『ごんぎつね』をはじめとする本は睡眠導入剤の役目があるらしく、私が何の本を読んでも、お坊さんが唱える「お経」のように聞こえているようでした。そして、いつの日からでしょうか。我が家では、子どもたちがベットに入ると「お経」を読んでもという言葉が部屋に響き渡るようになりました。

子どもたちにとって、私の読み聞かせは「お経」であるので、どの本も完結するまでは起きてはられません。よって、未だに、きつねの「ごん」が火なわ銃で撃たれて死んでしまうということを子どもたちは知る余地もありません。

今後も、修行の如く「お経」に磨きをかけて、子どもたちの最強の睡眠導入剤となれるように、親離れするまでの短い間ではありますが、「読み聞かせ」を続けていきたいと思う次第です。



ねむい・・・
The photograph taken by
Peter G Trimming



財務課
予算係長

早坂 和勝

本のある空間

私は本が好きです。しかし、本をたくさん読むわけではありません。まとまった時間があって気が向いた時に、数冊読む程度です。本当の好きからは、その程度の読書量で好きと言えるのかと言われてしまいそうですが、私はたぶん読書が好きなのではなく、本そのものが好きなのだと思います。

もう少し具体的に言うと、図書館や書店、書斎といった本のある空間が好きです。空間は建物の良し悪しだけでなく、そこで行われることや集まる人、ものによってつくられます。私にとって本のある空間は、これから得られる、であろう知識や情報、感動といったものを期待させ、そしてそれらを求めて集まる人を魅力的に見えます。そして建物自体も魅力的でおもしろいものが多いと思います。

実際に訪れたことはありませんが、スウェーデンのエリック・グンナル・アスブルンド (Erik Gunnar Asplund 1885年 -1940年) が設計したストックホルム市立図書館 (Stadsbiblioteket) が一番のお気に入りです。大学生の時に読んだ本の中で紹介されていて、なんて素敵な図書館なんだろう! ととても感動したのを覚えています。1928年に完成した建物なのでだいぶ古い図書館なのですが、古さを全く感じさせず、今でも私の目には新鮮に映ります。

図書館の入口の石造りの階段を光に向かって進んでいくと、一気に明るい開けた場所に出ます。そこは大きな円柱形のホールになっていて、360°ぐるりと本に囲まれています。高窓から

光が差し、まるで光の井戸の底に本がきらきらと光りながら沈んでいるかのようです。下から上への開放感が、本に詰まった知識や期待感、雰囲気のを増幅させます。私の本のイメージと空間が見事に重なった図書館なのです。

さすがにストックホルムは遠すぎますが、仙台にも伊東豊雄さんが設計したせんだいメディアテークという素敵な図書館があります。私は図書館としてメディアテークを利用したことはありませんが、この文章を書いているうちにどんどん本が読みたくなってきました。近いうちに本を借りに行ってみようかと思っています。



図書館入口からの階段



まるで光の井戸の底



360°ぐるりと本に囲まれます

The photographs taken by Ewa Andersson.



財務課
財務係

北澤 優



Inside story

宮教大図書館の裏話

うらばなし

宮城教育大学の方はログイン▼

宮教図書館ではいったいどのような業務が行われているのでしょうか? その一部をつぶやきます!

第3話

本、雑誌……DB?? 本はベルトコンベアーに乗っている?そして今明かされるDBの秘密とは…!

図書購入担当:T

宮教で使う図書を全て取りまとめて購入しています。今回はその中で、図書館に置く本の購入の流れをご紹介します!



先生用も事務用もお任せ!

【図書の発注】

購入する本は、主に教員推薦や学生選書などで依頼があったものです。よく「どうやって本を選んでいるの?」と聞かれますが、私が気に入った本を選んで買っているわけではありません(笑)
利用する皆さんの希望に基づいて新しく買う本が決まります。



【図書が届いたら】

届いたら本には1冊ずつ番号を振り、バーコードシールを作って貼っていきます。皆さんご存知の、カウンター職員が機械でピッと読み込むあのシールです! 貼るシールを間違えたり貼り方を失敗するとやり直しが難しいので、慎重に行います…。

最後に、図書館から本がこっそり持ち出されないように**秘密の処理**をします。この処理のおかげで、貸出処理をしないまま持ち出す人がいると図書館の入り口でピーピーと音が鳴るようになるのです! 自分が通った時にあの音が鳴ったらドキッとするでしょうね…(笑)



【作業終了! 目録担当へ…】

私の仕事はここまでですが、この後も目録担当に引き渡して書誌を作ったり(第2話でご紹介しました!)、ラベル等を貼ったりしてから配架担当へと渡ります。いろいろな担当者の手を渡っていく様子はまさにベルトコンベアーのようですね。このように、図書館に置かれる本は1冊1冊細かい処理がなされてから皆さんの前に並べられているのです。

図書館には今後もどんどん新しい本が入ってくるので、ぜひ足を運んでお気に入りの本を見つけてみてください!



スライモ

雑誌購入担当:O

雑誌のほかに「DB」なるものも契約しています。記事に目を留めてもらえる自信がないので猫の写真のパワーを借ります!

【雑誌の購入・契約】

図書館では図書の他に雑誌も購入しています。雑誌の購入に関わる仕事についてはスペースの都合上割愛しますが、たとえば外国雑誌を契約する時などは、消費税や海外出版社の商慣習などが絡んできたりと、意外に複雑な面もあります。

【DB(データベース)の契約】

図書館では図書や雑誌以外に「DB」を整備しています。皆さんは「DB」と言われてピンとくるでしょうか? 「DB」はデータベースの略で、必要な情報(データ)を探すためのツールです。本学では複数のデータベースを契約しています。



エッ!

データベースの契約には、実は毎年図書を買うのと同じくらいのお金がかかっているのですが、**本学の学生・教職員は無料で利用できます**(詳しくは図書館のホームページをご覧ください)。

データベースに限らず、大学が資金を投じて整備したものを無料で利用できるというのは、大変なものです。逆に言えば、**使わなければ損なわけ**です。学生の皆さんには、ぜひとも大学で使えるものをフル活用してたくさんのことを吸収してほしいと思います。

【データベースの紹介!】「ナクソス・ミュージック・ライブラリー」

このデータベースは、ウェブ上でクラシックをはじめとする膨大な量の音楽(CD約60,000枚!)を聴くことができるという、本学で契約しているデータベースのなかではちょっと異色な存在です。興味のある方は図書館のホームページ上のリンクからアクセスしてください。(学内限定)



← ←

寄稿

ビブリオバトルを広めたい

国語教育専攻4年 貝森 義仁

私がビブリオバトルを知ったのは、昨年10月でした。首都決戦2012(全国大会)はそれからわずか3週間後のことで、短期間に様々な本や人との出会いがありました。数回動画を見ただけで参加してみたビブリオバトルでしたが、やってみるとその面白さに魅了されました。「本について語ることは自分を語ることもである。」これはバトルーとして参加した人が口をそろえて言うことです。プレゼンの要素もちろんありますが、本質はあくまでコミュニケーションゲーム。本を通じて人と人とが繋がる場がビブリオバトルなのです。



著者近影 首都決戦(2012)準決勝の写真 紹介している本は「子どもへのまなざし」



クリスマス大会の写真 バトルーは5名、観覧者数19名

全国大会を経て宮城に戻ってきたとき、東北地区のビブリオバトルの知名度の低さに気づき、私は普及活動を始めようことを決意しました。その第一歩がビブリオバトルサークル「BIBLion」の活動です。このサークルでは、小さな規模でのバトルを始め、クリスマス大会の開催も行い、3月には東北大会である「ビブリオバトルみちのく決戦」も主催団体として行っていこうと計画しています。私は3月で卒業してしまいますが、それまでにできる限りのことを行い、宮城教育大学が東北地区の普及拠点となってこれからも活躍してくれることを期待したいと思います。そして私自身は、春から中学校教諭として、学校現場に広めていきたいです。

平成25年度 図書館開館カレンダー

平成25年4月							平成25年5月							平成25年6月							平成25年7月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6				1	2	3	4							1							
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	21	22	23	24	25	26	27
28	29	30					26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	29	28	29	30	31			

平成25年8月							平成25年9月							平成25年10月							平成25年11月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5			1	2					
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
25	26	27	28	29	30	31	29	30						27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30

平成25年12月							平成26年1月							平成26年2月							平成26年3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4							1							
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11	2	3	4	5	6	7	8	2	3	4	5	6	7	8
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18	9	10	11	12	13	14	15	9	10	11	12	13	14	15
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25	16	17	18	19	20	21	22	16	17	18	19	20	21	22
29	30	31					26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	23	24	25	26	27	28	29	

注1:臨時休館または開館時間を変更する場合は、その都度掲示等によりお知らせします。
 注2:平成25年10月12日は入試のため休館します。(大学院・教職大学院入試)
 注3:平成25年11月16日～17日は入試のため休館します。(推薦入試)
 注4:平成25年12月7日は入試のため休館します。(教職大学院入試)
 注5:平成26年1月18日～19日は入試のため休館します。(大学院入試センター試験)
 注6:平成26年2月8日は入試のため休館します。(大学院・教職大学院入試二次試験/私費外国人留学生入試)
 注7:平成26年2月25日～26日は入試のため休館します。(前期日程試験)
 注8:平成26年3月12日は入試のため休館します。(後期日程試験)

本誌の内容や本学の広報に関するご意見・ご要望をお寄せください。



宮城教育大学附属図書館

〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉149

TEL:022-214-3350

E-mail:toshokan@staff.miyakyo-u.ac.jp

こもれび No.123

平成25年3月11日発行

編集委員

図書館運営委員: 安藤明伸 中地文

図書館職員: 吉植庄栄

附属図書館オフィシャルサイト

<http://library.miyakyo-u.ac.jp/>

